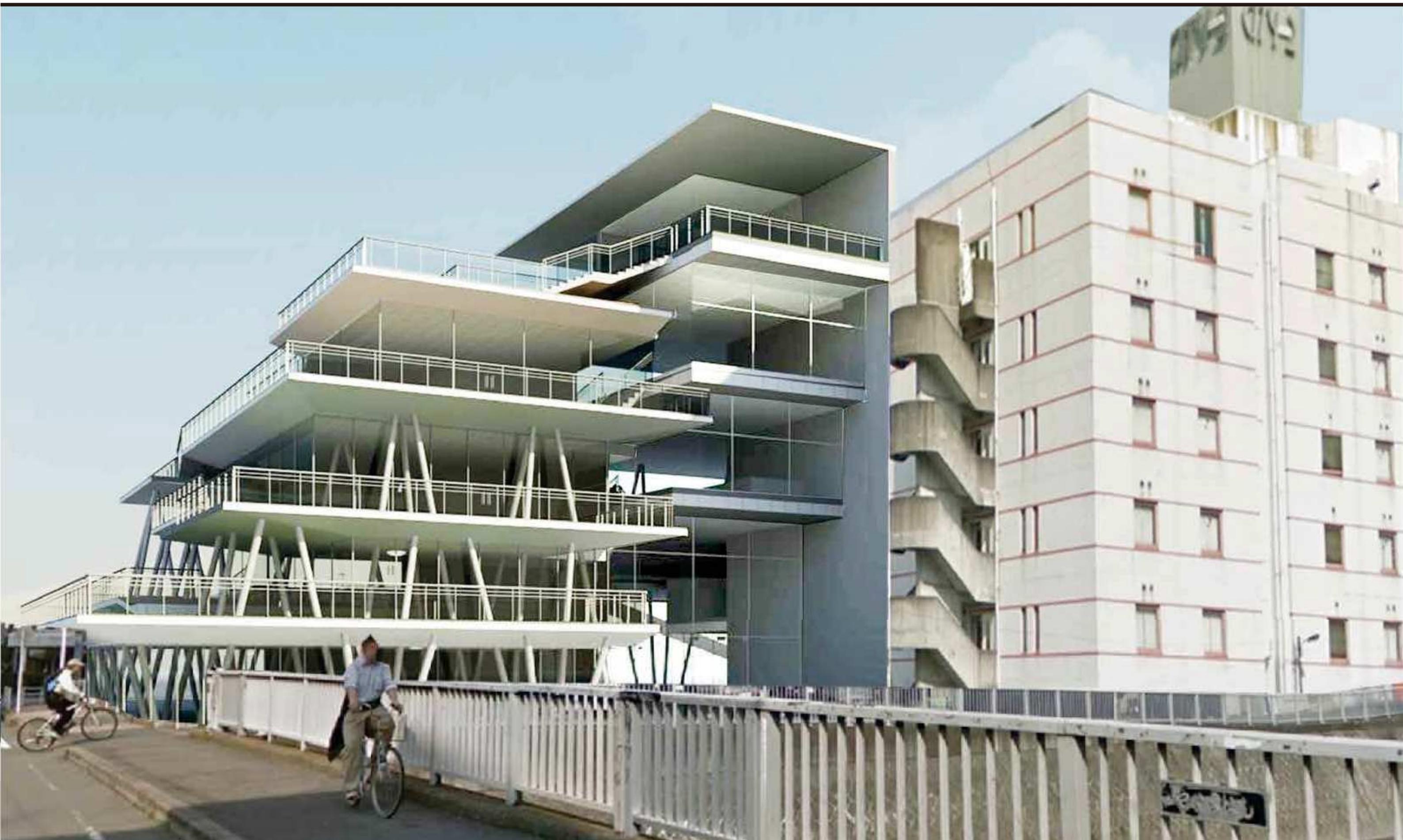


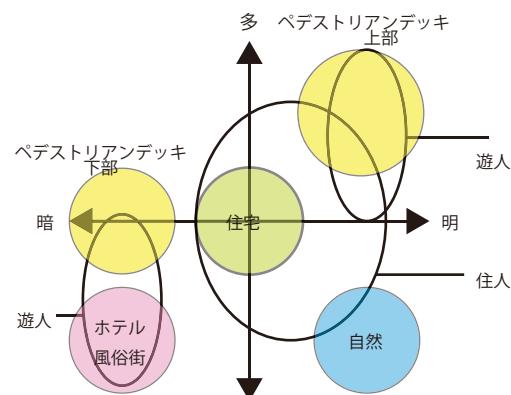
## 場 - 回遊性による過ごし方



# Reseach

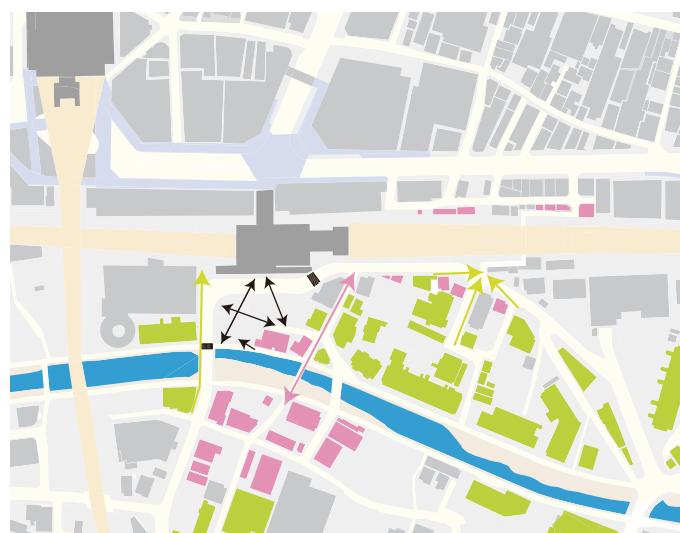
# Program

町田駅南口前と言う好立地にありながらも重たい空気感を持つ本敷地には下図のようなラブホテルと住宅が混在する異質な場所にある。町田市民の主な行動範囲の真裏となつた敷地において住民達とカップル達またはの求める場について現状の人口分布を元に考え本計画で解決していく。

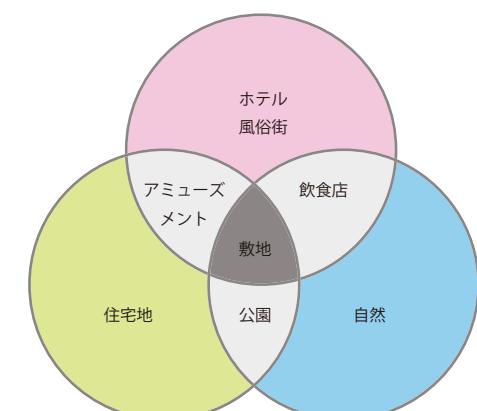


## ターゲット

- ・近隣住民
- ・ラブホテル利用カップル



■ 計画後  
■ アダルト  
■ 住宅



町田市民は明るく人の集中するペデストリアンデッキ付近に多く集中するがこれはあくまで若者出会いって高齢者などの集える場所がないことがわかった。

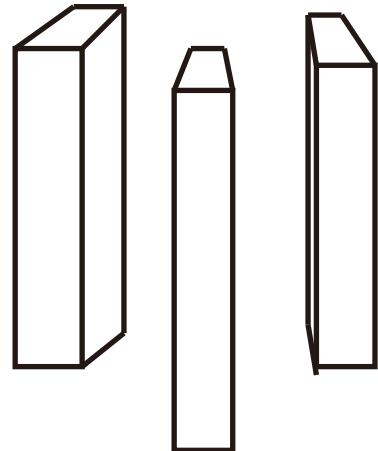
## 用途

- ・クリニック (病院ギャラリー)
- ・子供クラブ
- ・シアター
- ・カフェ



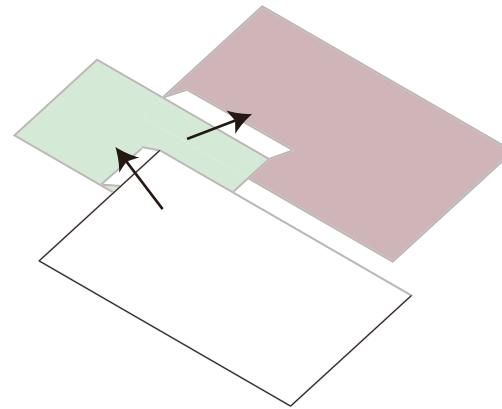
# Method

三本のコア



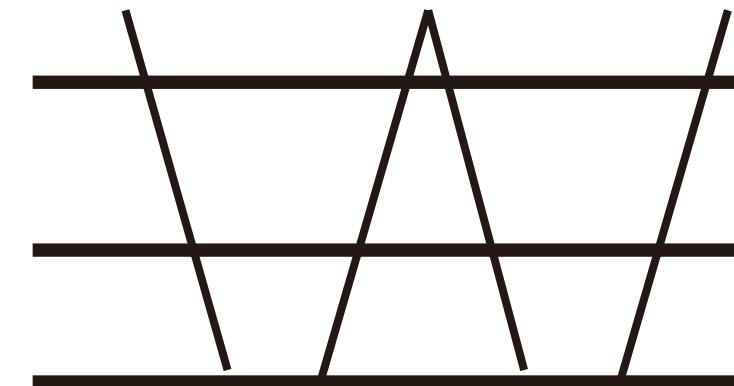
建物の左右真ん中にコアを設けすることでスキップフロアの主構造とし、基準階の設定とコアにモニターを設置しクリニックの待ち時間において建築内どこにいてもおおよその待ち時間を把握し時間の有効活用が可能となる。

スキップフロア

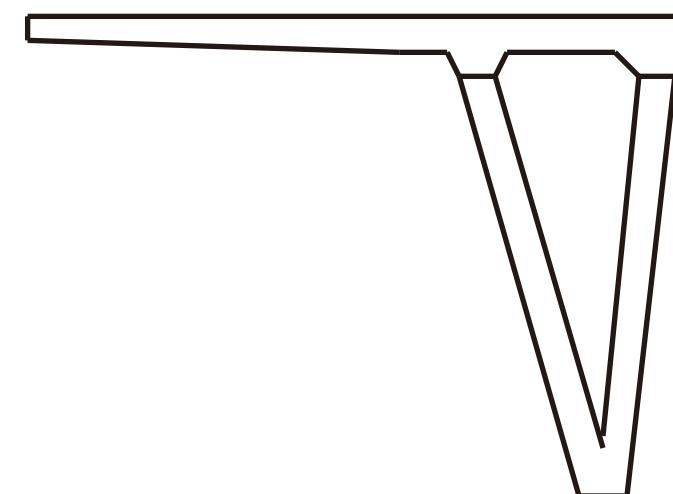
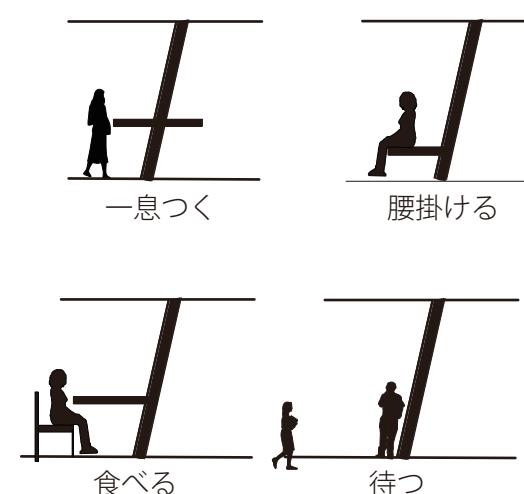


スキップフロアにすることで今まで病院待ち時間等においてあった閉塞感を自由な開放的な場所を提供できる。1mのスキップフロアによって子供や高齢者にとっても5段の上下で済むので負担が減る。

トラス



コアが干渉しないスラブの補助構造として利用スラブを薄くするための構造材でもありまた斜めの特性を利用したアフォードとしても利用する。



# Image

---



## 昼の顔

老人や子供カップルなど多くの人間がデッキなどに出て  
日向ぼっこなど日々の生活を作り出す



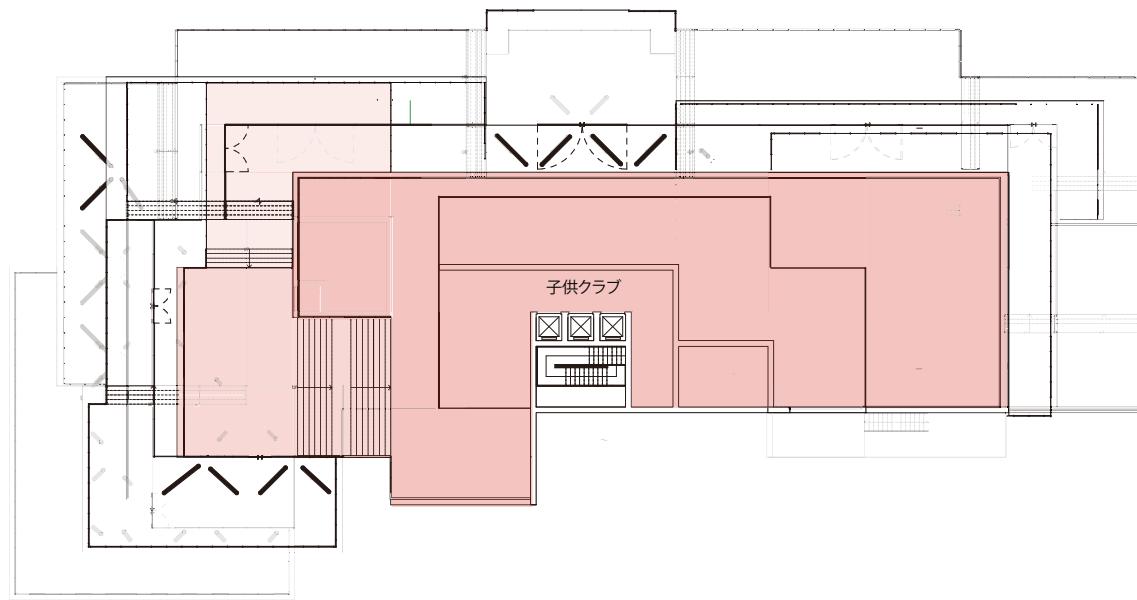
## 夜の顔

ラブホテルなどの不気味な光を暖かい建物の光とし街に対して灯台の役割  
を果たしました駅からの眺めに対して目隠しのように覆いかぶさるように  
立つ。

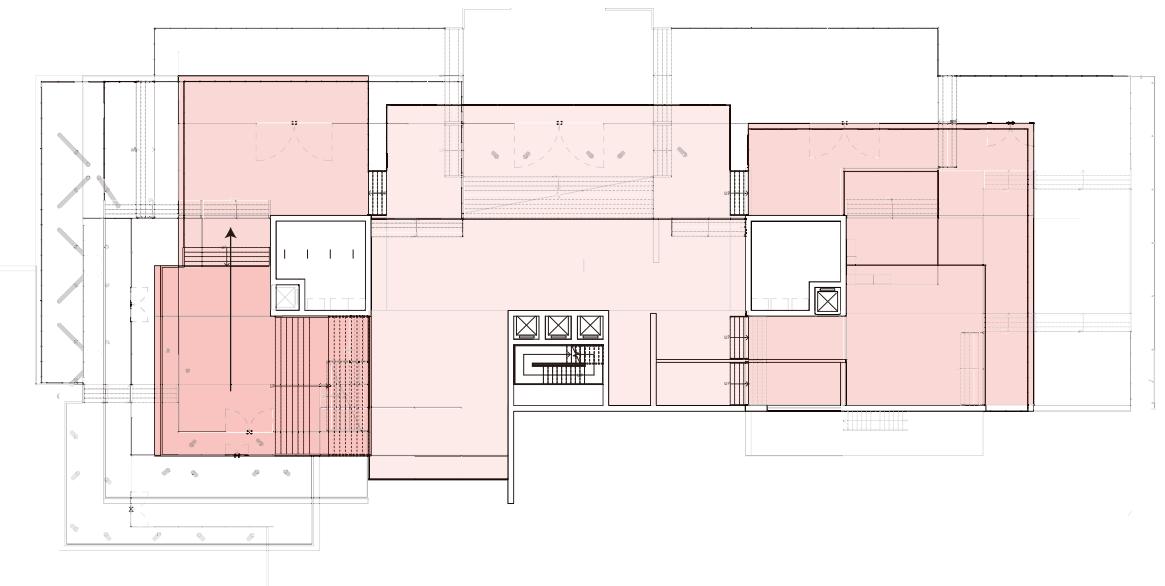
Plan

Flow

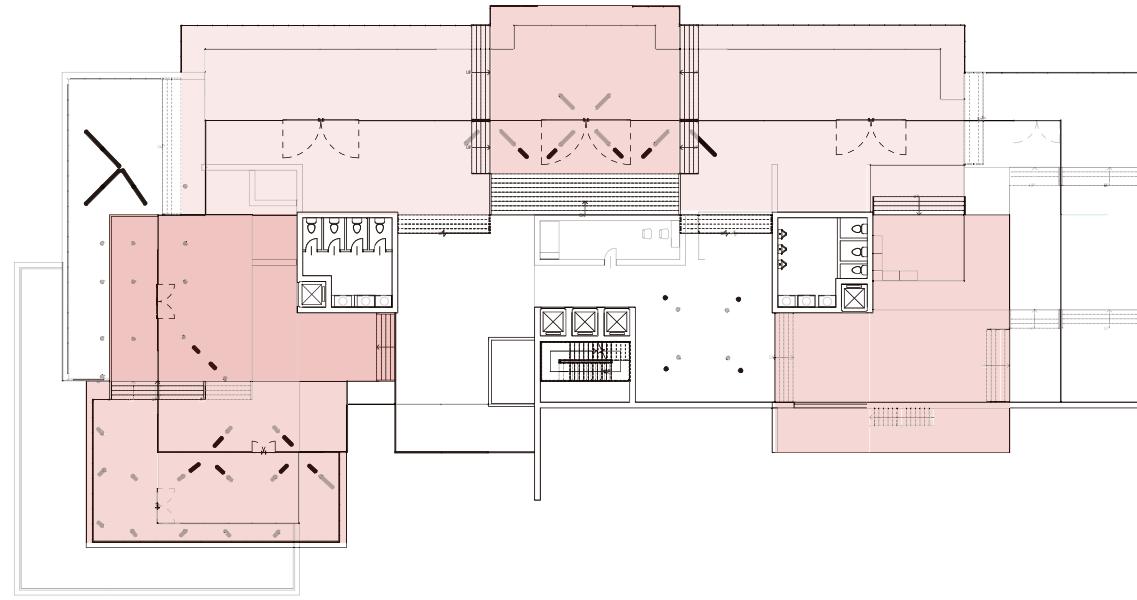
Level16000



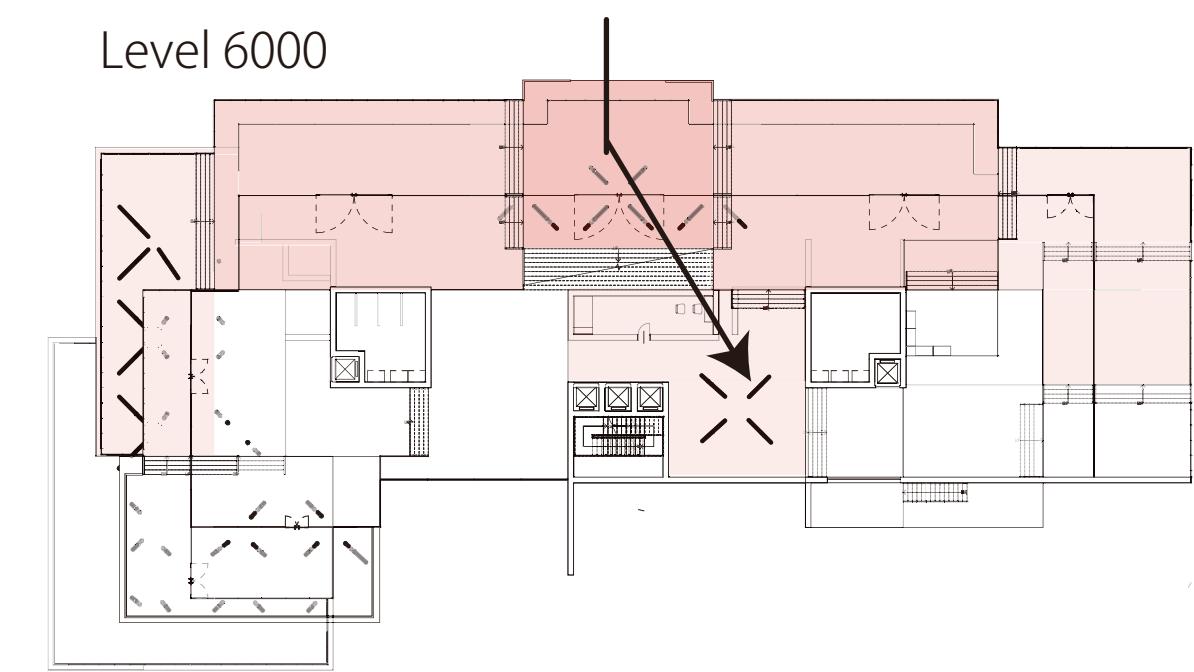
Level14000



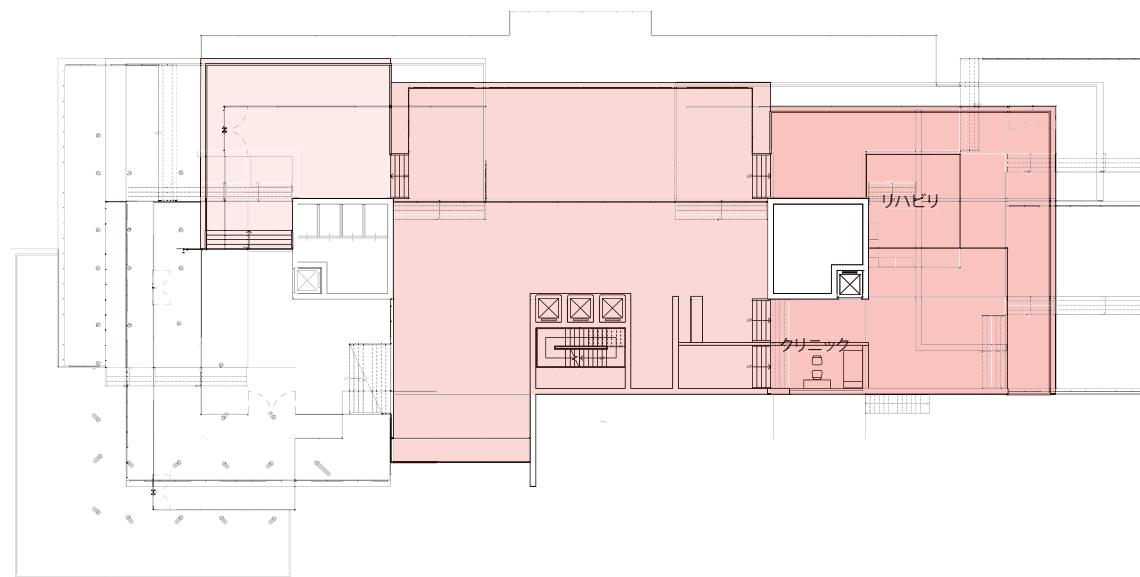
Leve l7000



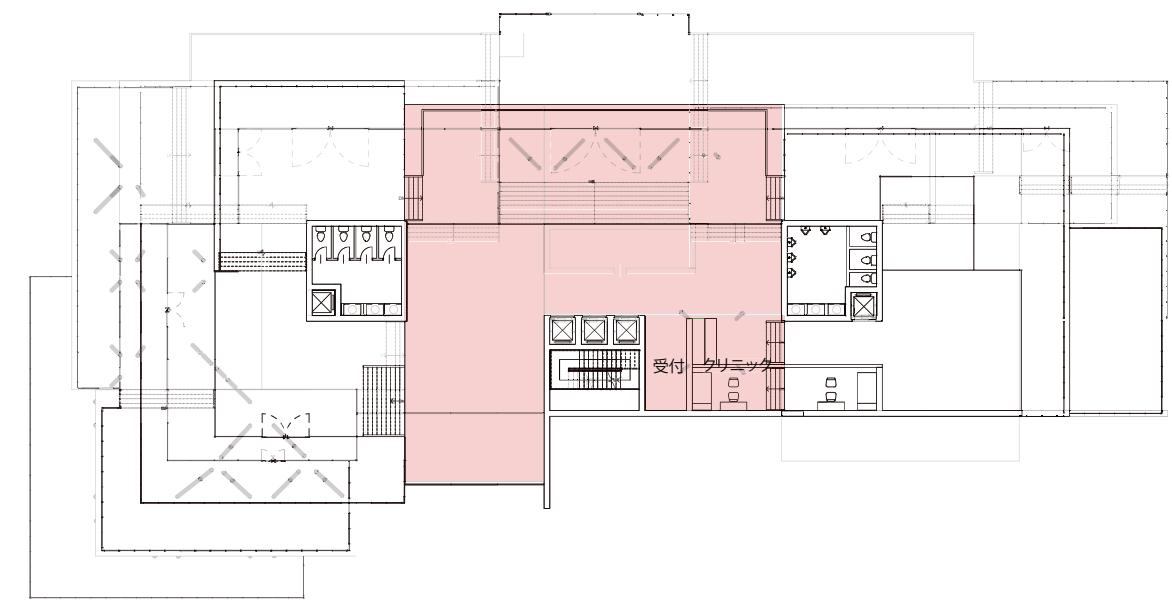
Level 6000



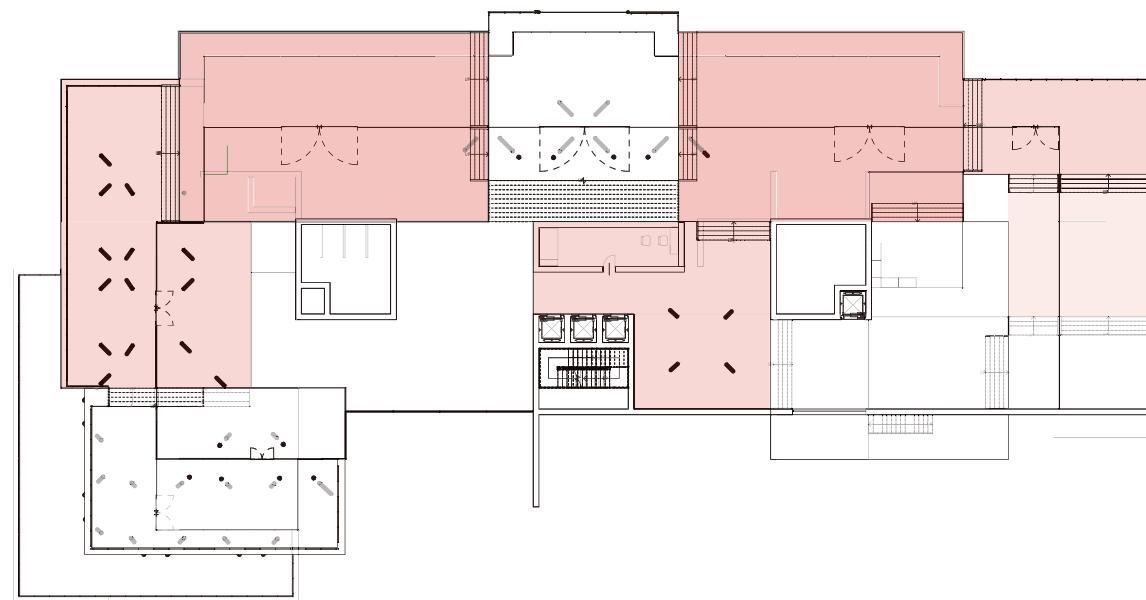
Level13000



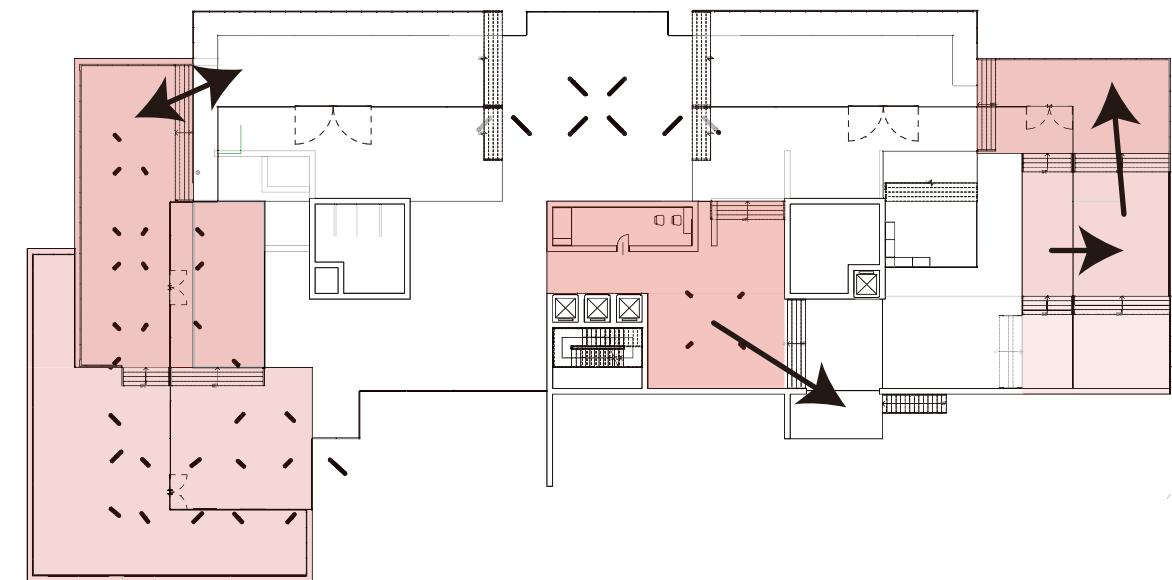
Level12000



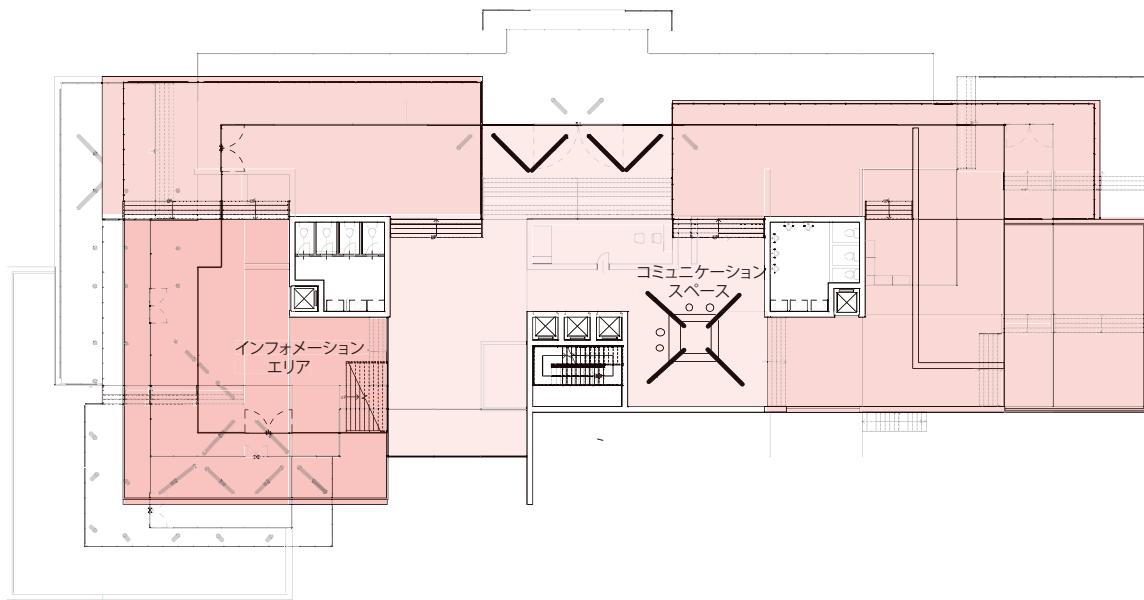
Level 5000



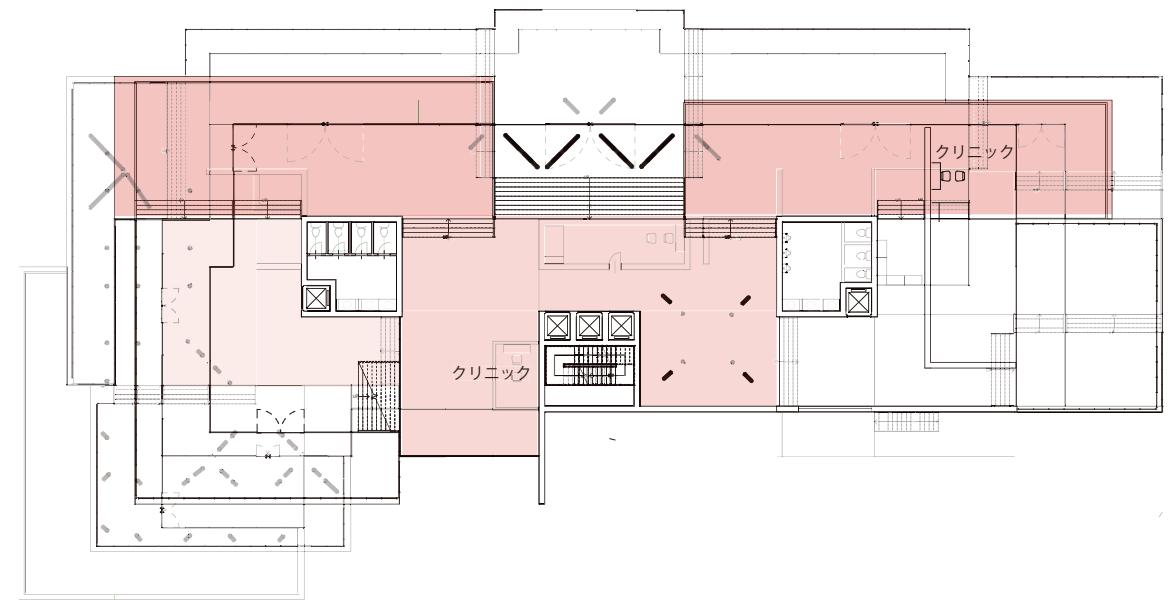
Level4000



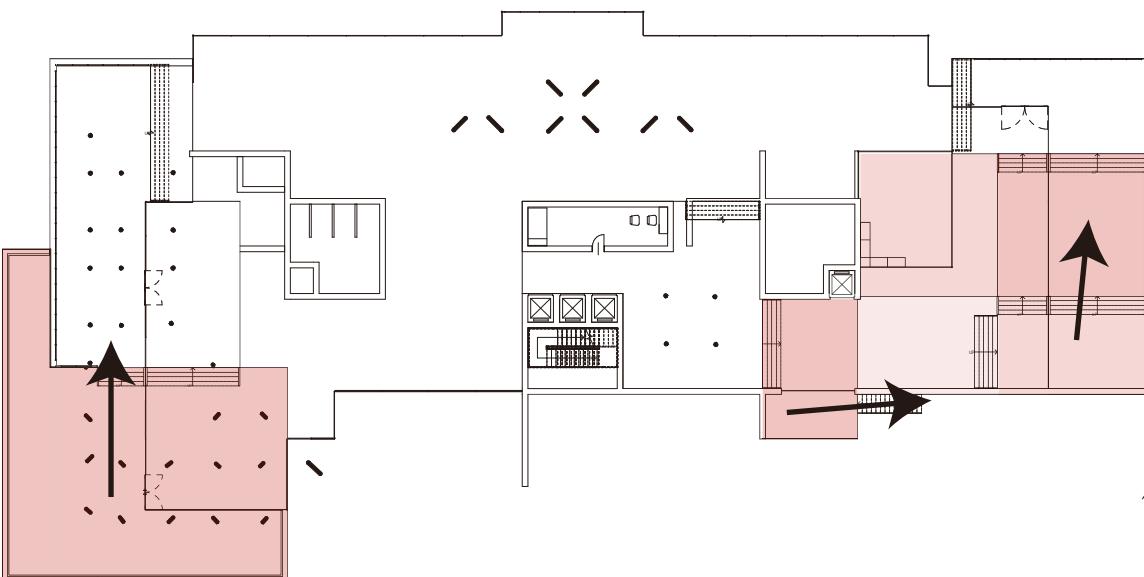
Level10000



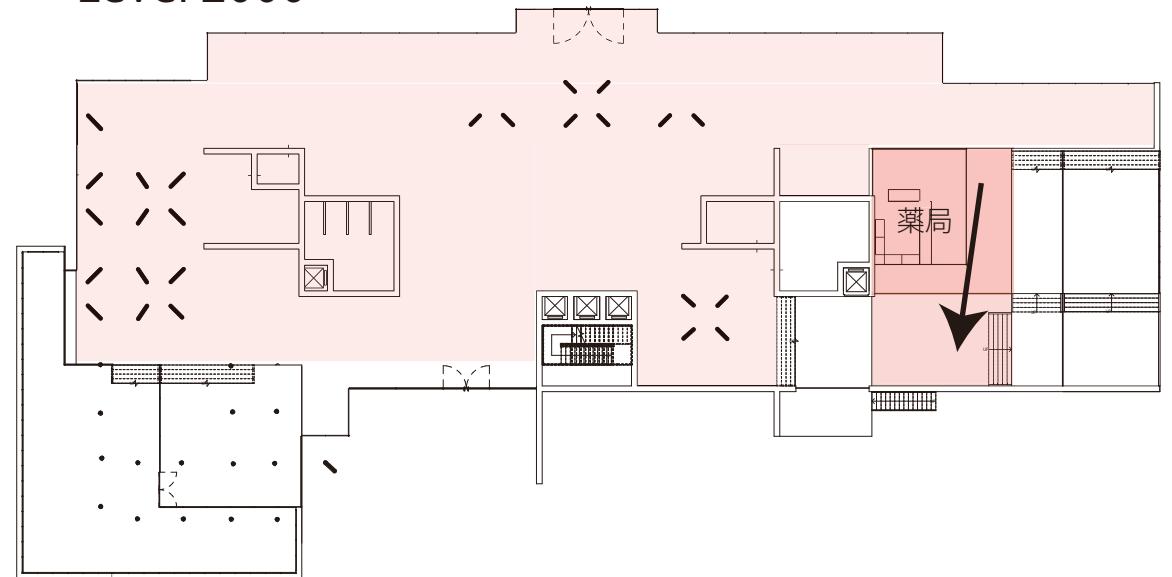
Level 9000



Level3000

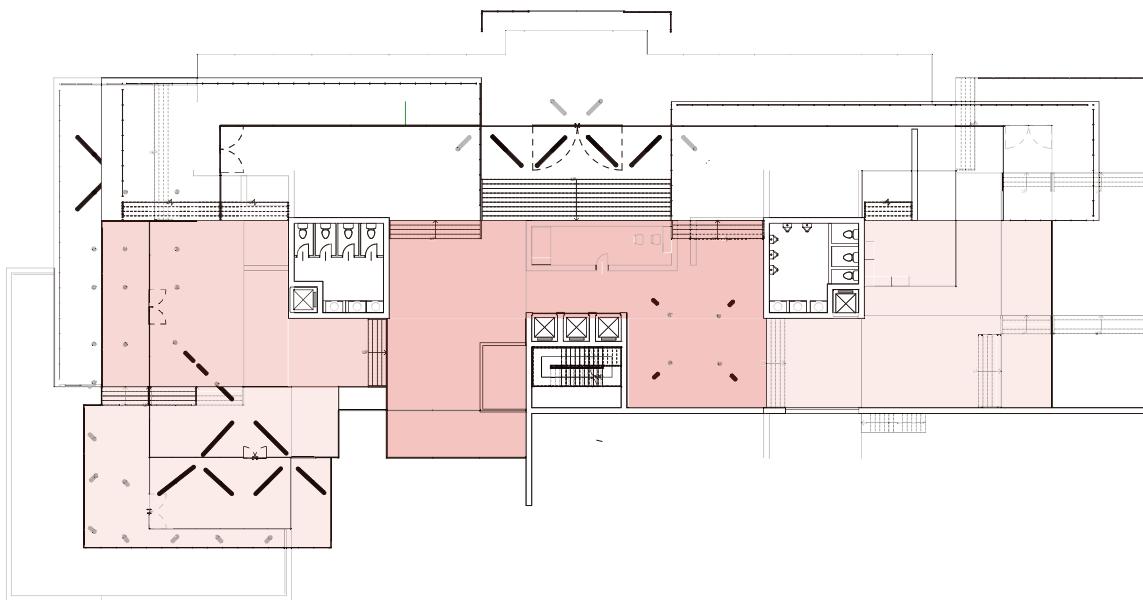


Level 2000



# Section

Level 8000



Level GL

